

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくりNEWS vol.36

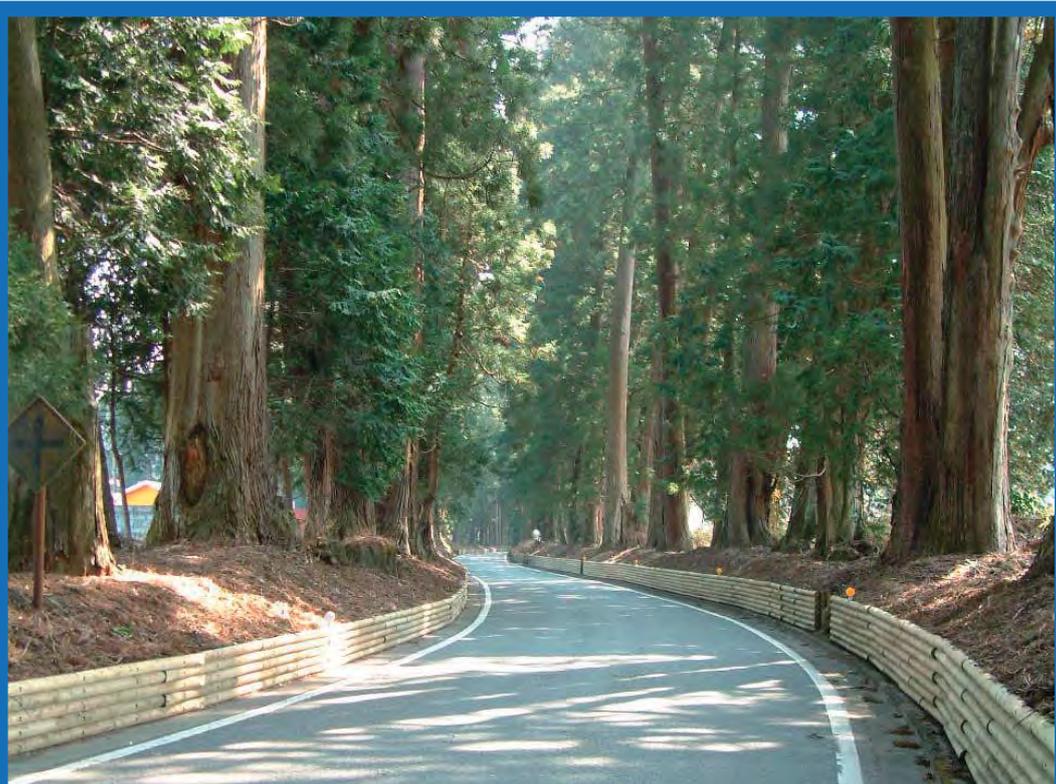


写真:間伐材で整備した日光杉並木保護の木柵
(日光市杉並木街道)
—平成26年度 森を育む人づくり事業—

▼特集

- ①平成27年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要について
- ②とちぎの元気な森づくり基金への寄附について
- ③森づくり県民税事業評価委員会の開催について

▼元気な森づくり県民会議だより

県民会議総会、森づくり推進部会、木づかい推進部会、普及・啓発部会の活動

▼伝言板

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3294



とちぎの元気な森づくりNEWSは、『とちぎの元気な森づくり県民税』により発行されています。



平成27年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要

大切な働きを持つ森林を守り育て、元気な姿で次の世代に引き継いでいくため、「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入しています。個人は年額700円、法人は均等割額の7%をご負担いただいています。この税金を活用した取組をご紹介します。

元 気 な 森 づ く り

荒廃しているスギ・ヒノキ等の人工林の間伐を行い、元気な森林に再生します。
民家の周辺に残る里山林を整備して、明るく安全な森林にします。

とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業

間 伐

スギ・ヒノキ等の人工林で公益的機能の発揮が特に求められているにもかかわらず、過去15年以上手入れがされていない森林の間伐を実施します。

利用促進間伐

間伐した木材を小中学校の学習用机・椅子、日光杉並木保護の木柵などの整備に活用します。

獣害対策

野生獣被害を受けた0.1ha以上の人工林で行う、被害防止資材の巻き付けや忌避剤の塗布を支援します。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結と保安林指定によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成26年度までの7年間で、約22,300ヘクタールの奥山林を整備しました。（全体整備目標：30,900ヘクタール）



←間伐して整備された森
（宇都宮市）

↓ 獣害防止資材の巻き付け
（那須塩原市）



明るく安全な里山林整備事業

地域で育み未来につなぐ里山林をつくる

生物多様性の保全や自然とふれあう機会の創出など、地域の提案による里山林整備を通じて、継続的な管理や活用を図ります。

通学路等の安全安心のために

通学路沿いや住宅地周辺にある暗くうっそうとした里山林を見通しのよい明るい里山林に整備します。

野生獣被害を軽減するために

野生獣被害が発生したり、発生する恐れのある田畑などに隣接する里山林を整備し、野生獣を人里に近づけないようにします。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成26年度までの7年間で、約3,400ヘクタールの里山林を整備しました。（全体整備目標：4,380ヘクタール）



↑ 整備後

整備前→

地域の安全安心のための
里山林整備（那須塩原市）



事業費・約8億4千万円の内訳

奥山林の整備
(約5億1千万円)

里山林の整備
(約1億9千万円)

森を育む人づくりや広報、
事業の評価・検証
(約1億4千万円)

森を育む人づくり

県民の皆さんが広く森づくりに参加できるように支援します。
森とのふれあいや木を使うことを通じ森林の大切さを普及啓発します。

森を育む人づくり事業

学習用机・椅子の配布

奥山林整備で発生した間伐材を、小中学校に配布する学習用机・椅子の製作に活用するほか、日光杉並木保護のための木柵としても活用します。
【机・椅子12,900基、木製ベンチ2,000基】



学習用机・椅子の配布(下野市祇園小学校)

木の香る環境づくり支援

公共オープンスペースでの木材利用、公共施設の木造・木質化や地域における木の良さ普及活動などを支援します。【取組数:178】

森づくり活動地域支援

市や町が行う、市民やボランティアを対象とした森づくり活動、子どもたちの森林環境学習などを支援します。【活動数:424】



森林整備体験学習(佐野市)

特色ある緑豊かな地域推進事業

森林の公益的機能の高度かつ持続的な発揮など、地域特性を活かした創意工夫のある市町提案事業に対して支援します。【取組数:16】

【】内はH20～H26(見込)までの実績

とちぎ森づくり情報センター事業

森林・林業に関する様々な情報を収集・発信する「とちぎの森づくり」のホームページの運営や、森づくりの体験講座や指導者育成などを行う、とちぎ「森の楽校(がっこう)」を実施します。

とちぎの森づくり

検索

<http://mori.ecomori-tochigi.jp>

とちぎの元気な森づくり県民会議事業

「とちぎの元気な森づくり県民会議」では、森づくり体験活動や木工教室、木製パンフレット台等の配布など県民の皆さんに参加いただける身近な活動を通じて、県民協働の森づくりを推進しています。

県民会議の設立日である10月16日は、「元気な森づくりの日」となっています。

事業の
評価・検証

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

とちぎの元気な森づくり県民税の使いみちの透明性・公平性を確保するため、一般からの公募委員を含む県民の代表者による「とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会」を設置しています。

前年度の事業の実施状況を評価・検証するとともに、その結果を毎年9月頃に公表します。

評価委員会による現地調査(高根沢町)



とちぎの元気な森づくりシンボルマーク「とちもりくん」

“とちぎの元気な森”を大切に育てる県民の皆さんの笑顔と両手を『とち』の字に込めて表現しています。県民協働でつくる優しく・たくましい森をアピールするシンボルマーク、愛称は「とちもりくん」です。



作者：永石繁信さん

10月16日は「元気な森づくりの日」

県民の皆さんに森づくりを身近に感じていただき、森づくり活動に様々な形で参加・協力いただけるよう“とちぎの元気な森づくり”の推進母体「とちぎの元気な森づくり県民会議」設立日である10月16日を、『元気な森づくりの日』に制定しました。

この日を中心に、森づくりの必要性について考える催しや皆さんに気軽に参加いただけるような森づくり活動などを行っていきます。

特集②

とちぎの元気な森づくり基金に ご寄附をいただきました

応援ありがとうございます。



「とちぎの元気な森づくり」の取組にご賛同いただき、平成27年1月から7月までに、以下の方々からご寄附をいただきました。

- 株式会社カスミ 様
- ユニー株式会社 様
- イオンリテール株式会社
北関東・新潟カンパニー 様

このほか、「ふるさととちぎ応援寄附金」といたしまして、4名のご寄附をいただきました。

皆様から頂きましたご寄附は、「とちぎの元気な森づくり県民税」と合わせて、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備、森林ボランティアの支援や森林・森づくりの大切さの理解促進を図る取組などに、大切に使用させていただきます。



—感謝状贈呈式（株式会社カスミ様）—
有料化しているレジ袋の販売収益金をご寄附いただきました。

特集③

県民税事業評価委員会が開催されました

とちぎの元気な森づくり県民税により実施する事業の透明性・公平性を確保するとともに、事業の推進に必要な事項を検討するため、とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会を設置しています。



里山林整備事業の実施箇所を調査する委員

平成26年度に取り組んだ事業の評価を行うため、6月30日、8月10日に、評価委員会を開催しました。

第1回では、那珂川町の馬頭中学校体育館の内装木質化実施箇所のほか、里山林及び奥山林整備した箇所を現地調査しました。

第2回の会議では、評価報告書（案）について、活発にご議論いただきました。

その結果は9月末頃に公表する予定です。

評価結果については、県ホームページに掲載されるほか、「とちぎの元気な森づくりNEWS」でもお知らせいたします。

—評価委員会について、詳しくは県ホームページを御覧ください—

ホーム>暮らし・環境>森づくり>とちぎの元気な森づくり県民税（とちぎの元気な森づくり県民税事業）>とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

元気な森づくり県民会議だより

定期総会

定期総会にて、H27の活動計画・予算が決定!!

5月22日（金）、栃木県総合文化センター特別会議室において、平成27年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会が開催されました。

平成26年度の活動報告・収支決算報告、平成27年度の活動計画（案）・収支予算（案）について承認されました。

- ◇会長：須賀 英之 宇都宮共和大学学長
 - ◇副会長（森づくり推進部会長）：江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長
 - ◇副会長（木づかい推進部会長）：林 紀一郎 栃木県木材業協同組合連合会理事長
 - ◇副会長（普及・啓発部会長）：佐藤 崇（公社）とちぎ環境・みどり推進機構理事長
 - ◇監事：岡部 正英 栃木県市長会副会長、齊藤 隆則 栃木県PTA連合会会長
- （平成27年5月22日時点）



総会会場（総合文化センター）



あいさつする須賀会長



あいさつする金田環境森林部長

次に、平成26年度とちぎの元気な森づくり県民税事業実績、平成26年度とちぎの元気の森づくり基金への寄附金について、事務局から報告を行いました。

さらに、各構成員に対し、広報紙等により県民税事業についてPRしていただくように依頼しました。

その後、昨年度にとちぎテレビ番組の「週刊とちぎ元気通信」において放映された元気な森づくりの日記念イベント等の映像を流しました。

マスコミ関係の構成員からは、情報を提供していただければ、県民税事業についてPRしていきたい旨の提案をいただきました。



各団体の広報誌など、森づくり推進をPRできる場があれば、事務局（県環境森林政策課）までぜひお寄せください！

森づくり推進部会



元気な森づくり活動をPR!

～とちぎグリーンフェア～

4月18日（土）開催の「とちぎグリーンフェア（「きらめ木」メインセレモニー併催行事）」において、とちぎの元気な森づくりの取組に関するパネルの展示、パンフレットの配布やアンケートにより、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

アンケートの回答者に対しPRグッズを配布したり、ゲームを楽しんでもらいながら「元気な森づくりの日」や「とちぎの元気な森づくり県民税」に対する理解を深めていただきました。



～栃木県保健環境センター公開デー～

7月11日（土）開催の「栃木県保健環境センター公開デー」において、とちぎの元気な森づくりの取組に関するパネルの展示、パンフレットの配布に加え、松ぼっくりパラシュート、木の枝鉛筆づくりを通して、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

鉛筆づくりでは、普段使い慣れないカッターに苦戦する親子が続出。また、松ぼっくりパラシュートを投げ上げると、ふわふわと空に浮かぶ様子が歓声が上がりました。

親子や友達同士で工作を楽しむとともに、「元気な森づくりの日」や「とちぎの元気な森づくり県民税」に対する理解を深めていただきました。



木づかい推進部会

イオン栃木県フェアで、木工教室が大盛況!!

6月13日（土）開催の「イオン栃木県フェア」において、木工教室を開催しました。

県産材のスギの間伐材を使ったプランターを30セット用意し、多くの親子連れに木工教室を楽しんでいただきました。

完成後、親子で協力しながら作製したプランターを、子どもが大事そうに抱えて帰る姿が印象的でした。



真剣に釘を打つ子ども達

「県民の日記念イベント」で、 模擬上棟式と木工教室を実施!!



とちぎ材の良さや、とちぎ材を使うことがとちぎの森を元気にすることに繋がるということをPRするため、県民の日記念イベントでは初めてとなる「模擬上棟式」を実施しました。

「模擬上棟式」が始まる前から多くの方が、とちぎ材で建てた躯体の周りに集まり、知事らがお菓子をまくと、大きな歓声と共に手を大きく広げ夢中になってお菓子を拾っていました。



「こっちにも投げてー！」と大興奮の参加者



恒例の木工教室も大盛況!

普及・啓発部会

6/15県民の日記念イベントで、PR活動! in栃木県庁



パネルを展示したり、
県民税事業紹介DVDを放映しました。



アンケートにご協力いただいた方に、とちもり
くんグッズを配布。木製コースターが人気!

6月15日（月）の「県民の日記念イベント」において、とちぎの元気な森づくりに関するパネルの展示、県民税についてのアンケートを実施しました。

また、とちもりくんのエコバッグや木製コースター、うちわなどを配布し、お立ち寄りいただいた多くの方に、とちぎの元気な森づくりの取組を知っていただく機会となりました。

今後も各種イベントや森づくりNEWS発行を通じて、
県民協働で森づくりを推進するための普及啓発活動がんばっていきます



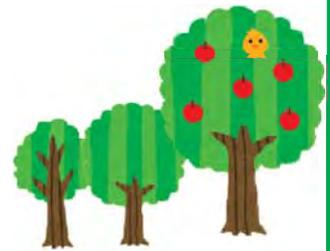


とちぎ「森の^{がっこう}楽校」の受講者募集のお知らせ!

～グリーンスタッフ養成講座編～

森林づくり・緑づくりに関する体験活動やボランティア活動等において、リーダーとして活動していただく「グリーンスタッフ」を新たに養成するため、講座を開催します。

5回開催のうち3回以上受講した方を、グリーンスタッフとして登録しますので、興味をお持ちの方はぜひご参加ください♪



1 開催日程

| 開催日 | 場所 | プログラム | 概要 |
|-----------|------------|-------------|----------------------|
| 9月20日(日) | 宇都宮市緑の相談所 | グリーンスタッフ養成① | 樹木の病虫害と剪定等の方法を学ぶ |
| 10月18日(日) | 宇都宮大学船生演習林 | // ② | 森林整備と生物多様性について学ぶ |
| 11月15日(日) | 宇都宮大学船生演習林 | // ③ | 里山林のしくみを知り、手入れ方法を体験 |
| 12月12日(土) | 宇都宮大学船生演習林 | // ④ | 人工林のなりたちを知り、枝打ちを体験 |
| 12月19日(土) | 宇都宮大学船生演習林 | // ⑤ | 野生獣の生態と獣害を知り、獣害対策を体験 |

- 2 受講料 無 料
- 3 主 催 栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構
- 4 申込方法 メール又はFAX等で、受講希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、各回の開催日の10日前までに申し込み。
- 5 申込先 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構
電話：028-643-6801 FAX：028-643-6802
メール：tochi-green@t-kms.sakura.ne.jp
- 6 その他 詳細については、お問合せいただくか、「とちぎの森づくり」ホームページをご覧ください。(http://mori.ecomori-tochigi.jp/)



ご利用したことはありますか…?
「とちぎの森づくり」ホームページ
—今すぐ「とちぎの森づくり」で検索!—

県民の皆さん個人をはじめ、森づくりやみどりづくりに取り組む学校、森林環境学習関連施設、地域で活動する企業・団体などの森づくり活動を応援するためのサイトです。ぜひ一度ご覧いただき、ご活用ください!

- ★県の森林・林業に対する取組や各種報告書などの行政情報を掲載!
- ★イベント・講座のお知らせや活動団体の情報、指導者等の人材情報などを提供!

さらに、ホームページ会員登録(無料)すると…

- ★直接イベント等のお知らせや活動情報などを書き込んで参加者を募れる!
- ★森づくりイベント等の新着情報をメールで一早く入手することができる♪



「とちぎの森づくり」HPへのリンクバナーにご協力いただける団体等も募集中です。

(ご協力いただける場合は、とちぎ環境・みどり推進機構までご連絡ください。)

とちぎの森づくりNEWSは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。